

ゾンタローズデー チャリティーコンサート

第6回 ステラ・ケ・ブリラ -輝く星-

# *Stella che Brilla*

2020 2/29 (土)

13:00開場 13:30開演 16:00終演  
パルナソスホール

(姫路市立姫路高等学校音楽ホール)  
姫路市辻井9-1-10 TEL079-297-1141

入場料：500円 当日券あり  
中学生以下無料 3才以上入場可能

<全席自由席>



ヴァイオリン  
鈴木 櫻子



伴奏  
八島 由梨果



ピアノ  
西田 雪佳



バリトン  
坂本 樹生



ソプラノ  
渡邊 美沙季



伴奏  
安野 美咲



ヴァイオリン  
小野 真理



ピアノ  
山中 歩夢



津軽三味線  
桃原 卓也

## プログラム(予定)

- サン・サンクス:ヴァイオリン協奏曲 第3番 第1楽章、第2楽章
- グリュンフェルト:《ウィーンの夜会》ヨハン・シュトラウスのワルツ主題による演奏会用パラフレーズ Op.56
- シューベルト:リスト編曲 ウィーンの夜会「ワルツ・カプリス」S.427第6番
- R.シュトラウス:矢車菊
- V.ベッリーニ:オペラ《清教徒》より“あなたの優しい声が”
- J.マスネ:オペラ《タイス》より“これが悪業の町”
- R.アーン:牢獄から
- H.ヴォルフ:愛の喜び
- R.シュトラウス:あした
- G.ドニゼッティ:オペラ《ドン・パスクワーレ》より“準備は整ったわ”
- F.レハール:オペレッタ《メリー・ウイドウ》より“唇は語らずとも”
- メンデルスゾーン:無言歌集 第5巻作品62より“春の歌”
- グリーグ:抒情小曲集 第5集作品54より“小人の行進”
- グリーグ:抒情小曲集 第3集作品43より“春に寄せて”
- オリヴィエ・メシアン: 主題と変奏
- ベートーヴェン:ヴァイオリンソナタ第5番へ長調 作品24《春のソナタ》
- 津軽民謡

収益金は、国際的な女性支援活動、PTA活動支援、地域の青少年育成のために使わせていただきます

# Profile

ヴァイオリン 鈴木 櫻子

- Sakurako SUZUKI -

2001年生まれ。3歳の終わりよりヴァイオリンを始める。これまでに加納千春、大竹貴子、藤井はるひ、杉山笙子、松本尚三の各氏に師事。第14回関西弦楽コンクール優良賞。第18回KOBE国際音楽コンクール優秀賞及び神戸市教育委員会賞。第19回ハマのJACKコンチャルトソリストオーディションカテゴリーZ本選出場。第36回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール入選。第37回同コンクール大阪大会金賞及び全国大会審査員賞。現在、兵庫県立西宮高等学校音楽科3年生。

ピアノ 西田 雪佳

- Yukika NISHIDA -

1991年生まれ、大阪市出身。5歳よりピアノを始める。2001年10歳で渡欧、ウィーン国立音楽大学準備科(子供のためのクラス)合格。2006カラヤンセンター主催オーディション合格、2年間センターで特別レッスン指導を受ける。2007年第17回バルレッタ市若い音楽家のための国際コンクールD部門1位アプソリート、翌年ウィーン市立音楽芸術大学(旧市立音楽院 / MUK)準備科へ編入学。2009同大学演奏科入学。第18回カルレット国際ピアノコンクールB部門第3位。2011年 大学内エリカ・チャーリー奨学生賞、オーストリア青少年音楽コンクール2台のピアノ部門全国大会1位。2014年同大学大学院合格。これまでに桑原昌子、池田洋子、D·ヴァイスハール、A·ザウアーの各氏に、ウィーン市立音楽芸術大学でD·アダム氏、同大学院にてトマス・クロイツベルガー教授に師事。2019年11月完全帰国。

ソプラノ 渡邊 美沙季

- Misaki WATANABE -

島根県出身。東京藝術大学声楽科卒業。卒業時に松田トシ賞、アカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。第89回読売新人演奏会出演。第52回、翌第53回島根県高等学校音楽コンクール声楽の部第1位。第67回、翌第68回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール優秀賞、及び竹田市教育長賞受賞。第68回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校の部全国大会第2位。4月から東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程才ベラ専攻に、宗次徳二特待奨学生として進学予定。声楽を澤畠恵美、菅英三子の各氏に師事。

ヴァイオリン 小野 真理

- Mari ONO -

3歳よりヴァイオリンを習い始め、片岡若葉、島暢子、長谷川幸一各氏に師事。大阪音楽大学附属音楽高等学校入学後、山名公子氏、海野義雄氏に師事。大阪音楽大学卒業後 渡独しハノーヴァー国立音楽大学でW.ホイトリング氏にヴァイオリンと室内楽を、O.グラーフ、M.シェーファー、K.ヘスラー 各氏に室内楽を師事し、在学中に Testore Quartett を結成。1982年より 2019年4月迄 ブラウンシュヴァイク国立劇場に所属し、オーケストラの第一ヴァイオリン奏者として在籍した。ブラウンシュヴァイクでは Mariono Streichtrio, Ad Libitum Quartett を結成し室内楽活動も行う。バイエル市立音楽学校の講師、W.ホイトリング氏の助手を務める。日本では 10年に渡り鳥取大学管弦楽団及び室内管弦楽団の指導をする等、後進の指導にも力を注いでいる。2019年8月に帰国し演奏活動を続けている。神戸市在住。

津軽三味線 桃原 卓也

- Takuya MOMOHARA -

平成18年 姫路市生まれ 中学2年生。沖縄の伝統芸能「エイサー」を1歳より始め、1歳半で初舞台に立つ。三味線、和太鼓を祖父 中村泰三に師事。平成28年より、美鶴流民謡鳴り物を美鶴直三朗氏に師事。平成29年より津軽三味線を三絃小田島流 二代目 小田島徳旺氏に師事。平成30年 第6回津軽三味線 津軽民謡全国大会inびわ湖にて、少年少女三味線部門 優勝。令和元年5月 青森県津軽三味線全国大会にて優勝。令和元年7月 第4回仙台市長杯 津軽三味線みちのく全国大会にて準優勝。令和元年7月 第13回全日本津軽三味線競技会名古屋大会にて高校生以下の部 優勝。

1919年、女性にまだ参政権のなかった頃、アメリカ、ニューヨーク州のバッファローで、女性の地位向上のためには、もっとやるべきことがあるとの認識をもった女性たちが集まって創設され、現在世界67の国と地域に1200のクラブ、30000人の会員が活動をしています。ゾンタクラブの会員は世界的な友好を通して、理解・親善・平和の促進のために共に助け合い、女性の平等の権利、政治的な均等、教育と健康の享受、女性と子どもに対する暴力の根絶など、国際ゾンタが提唱するプロジェクトを支援するために活動します。国際ゾンタは国連経済社会理事会(ECOSOC-国連の事業及び予算の80%を占める機関)の「総顧問」の資格を有し、会議への参加や提言を行うことができます。国連女性の地位委員会(CSW)でも活躍しています。「ゾンタ」とは、アメリカ先住民スー族の言葉で、「正直」「信頼」を意味します。

## SEN姫路ゾンタクラブ

2012年4月2日、世界で1893番目に誕生しました。「SEN姫路」の名は、姫路に縁のある徳川2代将軍の娘「千姫」の凛々しさと賢さをイメージして命名されました。日本で初めての男女混合クラブとして、国際ゾンタ、国際ゾンタ26地区(日本エリア)とともに、男女共同参画の視点をもった奉仕活動を通して、地域の活性化のために、また、次世代の育成のために力を注いでいます。

**ゾンタローズデーとは** 国連が定めた「国際女性デー(International Women's Day)」でもある3月8日をゾンタローズデーとし、過去における女性の活躍と功績を讃えると共に、今後の女性のチャレンジを促すことを目的とした活動を行っています。また、ゾンタが女性を取り巻く環境の向上を目指した奉仕を行っていることを再確認し、人々に知っていただくような積極的な取り組みを行っています。

伴奏 八島 由梨果

- Yurika YASHIMA -

2歳よりピアノを始める。第13回、第19回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA全国大会入選。その他コンクールでも多数入賞。ワード・シニー・ペルガー、内藤裕子、鯛中卓也、阿部裕之の各氏に師事。現在、県立西宮高校音楽科3年在学中。

バリトン 坂本 樹生

- Tatsuki SAKAMOTO -

1997年姫路市に生まれる。第33回兵庫県高等学校独唱独奏コンクール最優秀賞(第1位)、併せてサンテレビ賞受賞。第32回同コンクール優秀賞(第2位)、併せて神戸新聞社賞受賞。第69回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール本選優秀賞、併せて竹田市教育長賞受賞。第72回全日本学生音楽コンクール声楽部門大学生の部東京大会第3位、全国大会第3位。第21回姫路バルナソス音楽コンクール入賞、丹波の森国際音楽祭シーベルティアーデたんば20回記念シーベルトの歌コンクール本選聴衆賞受賞。第68・69回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校生の部大阪大会本選入選。バルナソスホールの「メサイアVol.5」にソリストとして出演。声楽を林裕美子、吉田浩之の各氏に師事。現在東京藝術大学音楽学部声楽科4年在学中。

伴奏 安野 美咲

- Misaki ANNO -

1998年生まれ。3歳よりピアノを始める。PTNAピアノコンペティションB,F級全国大会ベスト賞。第64回全日本学生音楽コンクールピアノ部門小学生の部、東京大会本選奨励賞、全国大会入選、第68回、69回高校の部、東京大会本選入選。ショパン国際ピアノコンクールin ASIA東京大会金賞、アジア大会奨励賞。東京国際芸術協会新人演奏会オーディションにて入賞し、同協会新人演奏会に出演。これまでに濱本愛、山崎裕各氏に、現在角野裕氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在東京藝術大学3年在学中。

ピアノ 山中 歩夢

- Ayumu YAMANAKA -

姫路市出身。市立室安中学校、県立姫路西高等学校、東京芸術大学卒業。同大学大学院修士課程、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学ピアノソリスト課程修了。第21回宝塚ベガ音楽コンクール第1位、第26回揖津音楽祭金賞、聴衆賞。等、入賞多数。第11回リスト国際ピアノコンクール(オランダ・コトレヒト)セミファイナリスト。日本センチュリー交響楽団、横浜交響楽団、ファイロ二室内管弦楽団と共に。宝塚、池田、大三島、オランダ各地、東京にてリサイタルを開催。また、姫路バルナソス音楽祭、バルナソス朝のハーモニー、れきはくロビーコンサート等、姫路での活動も積極的に行っている。ソロ奏者として、また室内楽奏者や伴奏者としても活動中。

